

# 第2回水素関連ビジネス展開促進勉強会（稚内地域）

## 開催のご案内

北海道では、全国的にも注目を集めている水素の利活用という将来の有望市場の参入に向け、水素関連事業の全道各地での展開促進を図ることを目的として、このたび、稚内市、わっかない産業クラスター研究会及び稚内新エネルギー研究会と共催で、水素関連ビジネスの展開促進に関する勉強会を開催することといたしました。

今回の勉強会では、水素関連ビジネスに取り組んでおります九州電子技研株式会社の永山様とスフェラーパワー株式会社の桑田様から、同社が取り組む水素ビジネスについて具体的にご紹介していただくほか、水素関連ビジネスの取組についてお話していただいた企業2社との個別の相談会・マッチングも行います。

参加の皆様には、水素関連ビジネスへの参入に向けたきっかけをつかんでいただければ幸いです。

開催日時 平成29年2月9日（木）15:00～17:30

会場 稚内商工会議所 研修室

稚内市中央2丁目4番8号 電話 0162-23-4400

主催 北海道

共催 稚内市、わっかない産業クラスター研究会、稚内新エネルギー研究会（予定）

運営事務局 株式会社道銀地域総合研究所

定員 50名程度（参加費無料）

### 開催内容

#### 開 会

- ・水素関連ビジネスの取組み① 15:05～15:35

九州電子技研株式会社 開発室研究開発部部长 永山 邦仁 氏

- ・水素関連ビジネスの取組み② 15:35～16:05

スフェラーパワー株式会社 取締役商品開発部部长 桑田 孝明 氏

- ・意見交換 16:05～16:25

- ・相談会・マッチング 16:30～17:30（15分×2企業×4回、全8社）

■九州電子技研株式会社（福岡県）の取組について

数年前、九州大学からレーザーを活用した研究開発プロジェクトへの参加打診があり、九州大学の水素測定技術を基に福岡水素エネルギー戦略会議の補助事業で「水素遠隔測定装置」を開発中。プロジェクトへの参加が、九州大学や 佐賀大学、早稲田大学、産総研との連携につながった。特に九州大学とは筑紫キャンパス内にある産学連携センターで共同研究を実施している。

北海道にはバイナリー発電で期待しており、メインの会社があれば技術支援でも参加は可能。また、水素の測定装置は 大規模プラントでも活用可能性があり北海道の企業に期待している。

■スフェラーパワー株式会社（京都府）の取組について

開発した3次元受光可能な球状太陽電池（スフェラー）を直連結し、その両端に電極を設けたモジュールを直接電解液中に浸漬することにより、電解液中に入射した光のエネルギーから直接水電解水素を発生させる技術を開発中。スフェラーは3次元受光が可能のため、同等の通常太陽電池と比較して1.5倍の積算発電量が得られることから、水素生成のコストの低減を図ることができる。スフェラー発電力の改善とモジュールと電極の最適化により水素への変換効率10%以上を目指している。

## 第2回水素関連ビジネス展開促進勉強会（稚内地域） 参加申込書

■お申し込み方法

下記の申込用紙に必要事項をご記入の上、2月7日(火)迄に、FAXにてお申し込みいただくか、同様の必要事項を記載の上、E-mail (hng@doginsoken.jp) でお申し込み下さい。

■お申し込み・お問い合わせ先 (株)道銀地域総合研究所 (担当: 佐々木、加賀屋)

〒060-8676 札幌市中央区大通西4丁目1番地 道銀別館ビル 6F

TEL: 011-233-3562 FAX: 011-207-5220 E-mail: hng@doginsoken.jp

貴法人・団体名

所在地 〒

TEL :

FAX :

ご担当者E-mail :

勉強会ご参加者

お名前（フリガナ）

お役職名

■水素関連ビジネスに取り組んでいる企業との個別の相談・マッチングを希望する場合はチェックして下さい。

相談会・マッチング

九州電子技研(株)

スフェラーパワー(株)

\*希望が多い場合は、申込み順とさせていただきます。また、相談会・マッチングの時間帯は、勉強会開催日までにご連絡いたします。

※本勉強会は、北海道が(株)道銀地域総合研究所に委託して開催します。参加申込書にご記入いただきました個人情報、参加者名簿（記録用、講師用）の作成に利用させていただきます。ご記入いただいた住所、FAX、E-mail アドレスなどに事務連絡をさせていただく場合があります。(株)道銀地域総合研究所が登録情報を取りまとめ、北海道にお渡しいたします。それ以降は、各自の責任において管理されます。ご同意いただいた方のみ、お申し込みをお受けいたします。